



## 世界天文年公認

# THE UNIVERSE: YOURS TO DISCOVER

## 親子で楽しむ 冬の星空観望会 報告

協 力：天文サークル「星を観る会」会員 11 名  
日 時：平成 21 年 1 月 31 日（土） 午後 7 時から 8 時 30 分  
天 候：曇り  
会 場：中央公民館 1 階 大会議室  
内 容：☆世界天文年の話  
☆月の話  
☆今夜の星空案内  
☆月球儀のクラフト作成  
参加者：こども 22 名 大人 同伴者 17 名 計 39 名(15 家族)

残念なことに、当日は天候が悪く、観望が出来なかったため、会場に天体望遠鏡を 3 台設置し、壁に天文写真を貼って観望してもらい、天体観察気分を味わってもらいました。



「星を観る会」のスタッフの紹介

天候が悪い時にも、参加者に天文を楽しんでもらおうと、たのしい天文講和や天文クラフトのプログラムを準備しました。まずは、講師の紹介をしました。



### 世界天文年の話

ガリレオ・ガリレイが1609年に天体望遠鏡を使った天体観測をはじめてから400年の今年、世界が天文年としてイベントを開催することになりました。スローガンは「宇宙 ... 解き明かすのはあなた」です。



### 月の話

月には、海の名前がついた場所がたくさんあるが水はありません。また、天文学者の名前の付いたクレーターがたくさんありますが、ガリレオの名前の付いたクレーターはありません。



### 今夜の星空案内

今夜、晴れていれば、こんな星が見えていましたと、天文ソフトを使って案内しました。  
冬の星空にはオリオン座やおお犬座のシリウスなど、一等星がたくさん輝いています。



月球儀のクラフトの作り方を指導

月探査衛星「かぐや」が観測したデータに基づいた情報が盛り込まれた月球儀を作成しました。  
地球からは見ることの出来ない、月の裏側の地形も分かります。



はさみで、チョキチョキ切って、月球儀作成中



反対側から？天体望遠鏡をのぞきますと、何が見えるかな？



望遠鏡の接眼レンズをのぞくと、なんと！月？が見えました。

## 参加者の感想 アンケートより

### 今日、参加して印象に残ったことは何ですか？

冬の大三角や北斗七星、おおぐま座のことがわかって楽しかった
ぼうえんきょうをいじれてたのしかったです
地球から月の裏側が見られないということ
望遠鏡
月を見る時は、月のひょうめんはいつも同じ
望遠鏡の見やすさ、話し方(教え方)
実物の望遠鏡に触れられたこと
月の表面
ほしのポスターとかがぼうえんきょうで、みれたこと
ぼうえんきょうで星のポスターとか見たこと
望えん鏡が大きかった

月と星の話し
つきのおおきさ
同じ面を見せている所
月の一つの面しか見られないこと
楽しかった
こうさくがたのしかった
とくになし
月の話